

とあの社協 福祉だより

2020

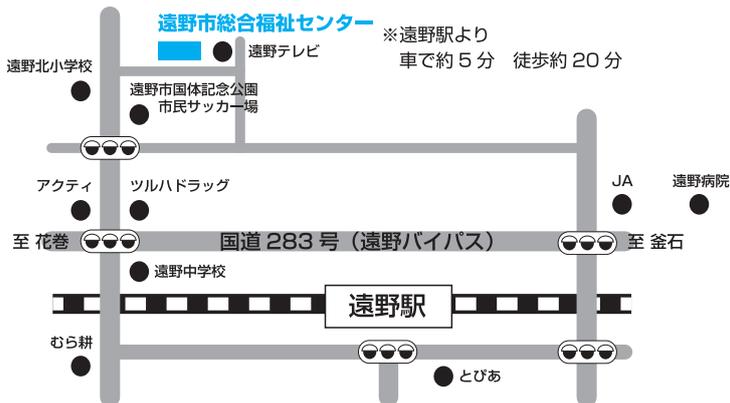
1月

第82号

～ふれあい、たすけあいが育む、安心な福祉のまちづくり～



農福連携地域づくり事業で、見事な手作りの「座敷ボウキ」が出来上がりました。
(詳細は3ページ)



この広報誌は、
赤い羽根共同募金の配分を受けて作成しています

もくじ

- 遠野市社会福祉協議会長年頭挨拶……………P 2
- 地域福祉情報
 - ・ふれあい福祉のつどい～ほか……………P 3
 - ・災害義援金、歳末助け合い演芸大会……………P 4
 - ・みかん寄附、障がい者成人を祝う会……………P 5
 - ・とあのふくしでつなぐバトンリレー……………P 6
- お知らせ
 - ・「介護者の集い」の開催……………P 7
 - ・令和2年度職員採用案内……………P 8
 - ・心配ごと相談、弁護士相談……………P 9
- 奥の細道・ご寄附
 - ・ボランティア協力紹介……………P 10

「支え合う地域づくりを」



遠野市社会福祉協議会
会長 白井悦男

新年おめでとうございます。穏やかに明けた新年が、よい年でありますようお願いしてやみません。

今年は、オリンピック、パラリンピックが東京を中心に開催されます。世界中から選手が集いスポーツを通じて競い、交流することで、平和な世の中づくりに大きく貢献してくれることに期待が膨らみます。

遠野市は、小さな拠点による地域づくりを進めています。

地域や集落の助け合いのまちづくりをより確かなものにしていく

ことが求められています。知恵を寄せ合って、誇りをもって歩める仕組みを形づくっていきましよう。

健康長寿を実現するためには、栄養（食とお口の健康づくり）、身体活動（運動）、社会参加の三つの柱を意識して生活することが鍵とされています。このことが認知症予防にもつながります。

人は、年をとると支援が必要となることも避けられません。介護や買い物、通院、雪かきが課題になることも多くあります。

社会福祉協議会は、市民の皆様から会費をいただいで運営している市民福祉団体です。民生児童委員や自治会長、社会福祉を担う多くの方々のお力をいただきながら、市民の皆様お一人おひとりの命や暮らしに寄り添う活動を続けてまいります

市民の皆様の一層のお力添えをお願いします。

令和元年度遠野市社会福祉協議会 役員、評議員就任のお知らせ

理事（副会長）

【令和元年12月27日から令和3年6月開催の定時評議員会終結のときまで】

氏名	選任区分（社会福祉事業関係者）
久保 きよ子	遠野市民生児童委員協議会副会長

評議員

【令和元年12月18日から令和3年6月開催の定時評議員会終結のときまで】

氏名	選任区分（社会福祉事業関係者）
多田 律子	綾織地区民生児童委員協議会会長
小笠原 晋	附馬牛地区民生児童委員協議会会員
村上 京子	松崎地区民生児童委員協議会会長
立花 弥代子	土淵地区民生児童委員協議会副会長
菊池 正一	鱒沢地区任意民生児童委員協議会会長
千葉 とわ子	達曾部地区任意民生児童委員協議会会長

第2回ふれあい福祉のつどい開催

11月16日あえりあ遠野において、第2回ふれあい福祉のつどいが開催されました。

福祉のつどいは2年に一度社会福祉関係者・市民が一堂に会し、地域福祉について学び交流を深め、地域福祉を推進することを目的に開催されます。第1部は、前回大変好評いただいた、山梨県甲府市ふじ内科クリニック院長・内藤いづみ先生による特別講演「住みなれた地域で生きていく」

第2部には、内藤いづみ先生と俳優の近藤正臣氏との特別対談「つながって、支え合って、認め合う関係へ」が行われ、今回のテーマ「福祉で遠野づくり」を皆さんと共に考える貴重な時間となりました。当日は県内外からもたくさんご参加を頂き、参加者数310名。アンケート調査でも、「感動した」「自分の最期について考えさせられた」「また聞きたい」等、たくさんのご意見ご感想を頂きました。今後、開催をきっかけに「福祉で遠野づくり」を市民の皆さまと共に考え推進してまいります。



俳優：近藤正臣氏



講師：内藤いづみ先生

農福連携地域づくり事業「マイ・ホウキ作り」に挑戦

今年度、農福連携事業の一環で「マイ・ホウキ作り」に挑戦しました。地域のボランティアさんの協力をいただき、畑にホウキ草の種をまき秋の収穫には、見事なホウキの原料に育ちました。

ホウキ作り講座には地域の方々10名が参加し、指導の小友定吉さんから手ほどきを受けました。6本束ねた芯に順次3本ずつホウキ草をワイヤーで編みながら「ああでもない、こうでもない」とほぐしては編み直し、1日かかりでしたが皆さん力作の座敷ボウキが出来上がりました。

来年度も挑戦しながら、少しずつ地域に広がって将来はホウキの産地になれば、と参加者の皆さんは意気込んで作業を行っていました。



「こうやって、こうやって」と指導を受けました



皆さん真剣に作業中

台風19号災害義援金のご協力ありがとうございます。

10月26日に遠野駅前特設会場で、秋の収穫祭が開催され、ねまるべ遠野コーナーでは台風19号被害復興バザーを開催、そのだつくしさんの似顔絵の販売コーナーやひつまみ汁、日用品のバザーを行ない売上金全額を災害義援金としてご協力いただきました。また、遠野高等学校生徒会様、鱒沢小学校児童会様からも災害義援金をお寄せいただきました。この義援金は、岩手県共同募金会に全額送金され台風19号で被災された市町村の復興に活用されます。

温かいご支援大変ありがとうございました。



ねまるべ遠野 様 184,726円



遠野高等学校生徒会 様 1,544円



鱒沢小学校児童会 様 8,000円

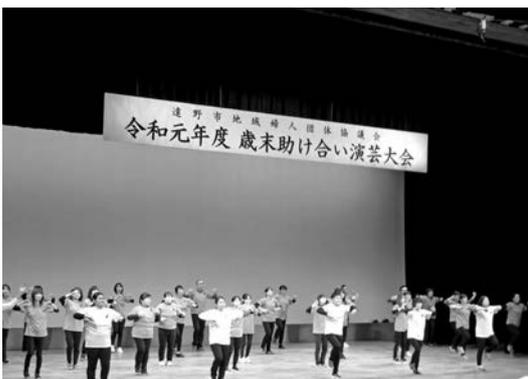
令和元年度歳末助け合い演芸大会に参加

遠野市地域婦人団体協議会主催の歳末助け合い演芸大会が12月8日に遠野市民センター大ホールで開催され、市民のみなさま大勢がご来場され満員の会場のなか、各町から歌や踊り、寸劇などの出し物が披露され、たくさんの拍手で賑わいました。

当社会福祉協議会でも職員40人が特別出演で参加し、『みんながみんな英雄』をリズム体操で披露しました。

その際、海老糸子会長から壇上で社協臼井悦男会長へ寄附金の贈呈がありました。

この寄附金は、地域福祉活動に有効に活用させていただきます。



社協職員のみごとな精鋭たち



海老会長から目録を受ける臼井会長

2020年「障がい者の成人を祝う会」開催



今年度の障がい者交流事業「成人を祝う会」が、1月13日（成人の日）に遠野市総合福祉センターで開催されました。

今年度で7回目を迎えたこの会は、新成人2名とご家族を囲み、ご来賓や関係者合わせて73名が出席し祝福しました。

ご臨席下さいました本田遠野市長からご祝辞をいただき、「皆さんと共に歩む遠野市

を作りましょう」と激励をいただきました。

祝宴では成人者の友人から歌のお祝いや、メッセージビデオで2人の思い出アルバムの鑑賞、ゲームで交流するなど楽しい一時を過ごしました。

また、社会福祉協議会菊池常務理事から記念品の贈呈や、手をつなぐ育成会のお母さん方による手作り料理が振る舞われるなど、大人としての第一歩を皆さんでお祝いしました。

成人おめでとうございます。



成人の感想を述べました



参加者の皆様の集合写真

「静岡みかん」をお届けに来ました！！

12月21日に、静岡県の特定非営利活動法人「静岡県ボランティア協会」様が「クリスマスサンタ隊」として来遠され、本会にたくさんのみかんをお届けくださいました。

この取り組みを行なっている静岡県ボランティア協会は、東日本大震災の被災地復興を願い『岩手県被災沿岸部に静岡のみかんをお届けします！！』のイベントを開催し、静岡県民や市民のみなさまからみかんや寄附金をご提供いただき、岩手県内各沿岸被災地の仮設住宅で生活している方々や保育園、福祉施設等にお届けする活動を行なっており、今回で9回目のご支援をいただきました。

静岡県民、市民の皆さまの心温まるご寄付たいへんありがとうございました。



ふれあいホーム上郷



ふれあいホーム薬研淵



ふれあいホーム小友



ショートステイ上郷

“とおののふくし”でつなぐバトンリレー

このコーナーは、遠野市内の福祉事業所で活躍する“若手職員”にスポットをあて、仕事内容の紹介や仕事で工夫していること、また、現在事業所で挑戦していることなどを情報発信するコーナーです。



遠野市社会福祉協議会
ショートステイ上郷

介護福祉士
佐々木 沙希さん

私は遠野市社会福祉協議会のショートステイ上郷で介護福祉士として働いている佐々木沙希です。働き始めて5年になります。趣味は、漫画本を読んだりゲームをしたりすることです。最近は好きな俳優さんの舞台を見るのも楽しみの一つです。

ショートステイでは、短期間泊りに来られる利用者さんの生活のお手伝いをしております。4月に配置変えとなり慣れない所もありますが、利用者さんが自宅と同じように安心して過ごしていただけるよう、心がけています。

時々ではありますが、おやつ作りなども行っております。少し前には芋の子汁を作りました。いつもは見られない利用者さんの調理をする姿は、手際が良く主婦をしていた昔の一面を見ることができ貴重な体験でした。食べる時も「一段とおいしい」「また作りたい」と言ってもらえ、喜んでもらえました。

入居していた利用者さんがいつもより元気になった、楽しかったと思って自宅に帰ってもらえるよう、一緒に暮らしているご家族さんの力になれるよう、これからも精一杯支援していきたいと思っております。次のバトンは老人保健施設とおの、介護職員（介護福祉士）久保田幸恵さんに繋ぎます。



株式会社工房ZERO
介護事業部
デイサービスセンター
「風音」

調理員兼介護員
菊池 光紗さん

デイサービスセンター風音で調理員兼介護職員として働いております菊池光紗です。

高校を卒業して一旦遠野から離れましたが、遠野に戻ってきて5年仕事を続けてきました。やっぱり地元で働くことができていると感じています。

私は明るくて元気なこと、いろんな人と話すことが好きです。私の働いているデイサービスセンターは高齢者、障がい者、障がい児が利用し、同じ空間で過ごしている施設です。これはあまりない施設です。

利用者様には家にいる時と同じようなアットホームな雰囲気でも過ごしていただくことができるよう日々努力しています。

昼食やおやつもほとんど手作りのものを提供して、毎月新メニューを考えています。

うちのイベントである夏祭りは、地域の皆様と協力して、子どもたちにも参加、お手伝いいただき、年々スケールアップして行っています。

私は一人で介助が出来た時、利用者様に名前を覚えていただいで呼んでもらえた時、新しいメニューも今までのメニューでも「おいしい」と言ってもらえることがうれしいです。

そして、利用者の皆様を見送る時、「また来るね!」と言っていた瞬間にこの仕事をしてよかったなあと思います。

利用者様からのありがとう、また来るねと言ってもらえる瞬間が増やしていけるよう協力して自分自身を磨いていきたいと思っております。次のバトンは石上の園、生活支援員 阿部智美さんに繋ぎます。

令和元度 遠野市家族介護者交流事業（元気回復事業）

「介護者の集い」参加者募集！

～三陸鉄道で行く気仙沼温泉日帰りの旅～

在宅で高齢者等を介護している家族を対象に、旅行に参加していただき、介護からの一時的な開放とともに介護者相互の交流を推進し、心身の元気回復（リフレッシュ）を図ることを目的として行います。

◎日 時：令和2年 **3月6日（金）**

◎募集人数：**40名**

◎応募資格：市内に住所を有し、介護保険法の規定により、要介護または要支援と認定された方を在宅で介護している家族の方。

◎参加費：**3,000円**

◎申込〆切：令和2年 **2月16日（日）**まで
（受付時間：8時15分～17時15分まで）

◎申込方法：**電話で直接**お申し込みください。

申 込 先：遠野市社会福祉協議会 在宅福祉課
☎ 62-8459



- ◎その他：①要介護・要支援者のショートステイ利用については、担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）と調整し手続きをお願いします。
②定員を超える申し込みがあった場合は、抽選とさせていただきます。
③参加者には、後日、郵送にて詳細をご案内いたします。
④今年度は宿泊型の旅行はありません。
・この事業は遠野市から委託を受け実施するものです。

実施日	行 程			
3/6 (金)	8：30 遠野市総合福祉センター 出発	(バス移動)	9：20 釜石駅	10：25 盛駅 (バス移動)
	10：40 酔仙酒造大船渡蔵 見学・試飲	(バス移動)	12：30 気仙沼温泉 昼食・入浴（タオル付）	14：40 おさかな市場 買い物 (バス移動)
	15：45 道の駅高田松原 東日本大震災津波伝承館見学	(バス移動)	16：30	17：30 遠野市総合福祉センター 到着・解散

令和2年度採用職員（第2次）を募集します

=新卒者・中途採用可=

◆採用予定人員・受験資格

資格要件	採用予定者数	給与等
① 社会福祉士	1名（常勤）	当会の規定により
② 看護師又は准看護師	3名（常勤・パート可）	【正職員、準職員】 139,000円 ～231,000円
③ 理学療法士	1名（常勤）	【非常勤職員】 時給制 828円～1,112円
④ 介護支援専門員	1名（常勤）	【その他】 ・賞与は6月、12月の年2回支給 ・経験加算、職種手当有り
⑤ 介護福祉士	2名（常勤・パート可）	
⑥ 栄養士	1名（常勤）	
⑦ 介護員（ヘルパー2級及び介護職員初任者研修者以上）	若干名 （常勤・パート可）	

・上記のいずれかの資格を有する方、もしくは令和2年3月31日までに資格取得見込みの方
・普通自動車1種免許取得している方

◆受付期間：令和2年1月17日（金）～令和2年2月7日（金）まで

※ 受付時間は平日の8時15分～17時15分まで

郵送の場合は2月6日消印有効

◆試験日時：令和2年2月16日（日）8時30分～

◆試験会場：遠野市総合福祉センター「会議室」

◆試験内容：作文試験・面接試験（書類選考あり）

◆受験手続：受験の申込みの際

- ①市販履歴書に必要事項を記載し、遠野市社会福祉協議会事務局へ提出してください。
- ②資格の登録証等の写しを同封してください。
- ③郵送する場合は、封筒の表に「採用履歴書在中」と朱書きし郵送してください。
- ④申し込み後、こちらで受験資格を審査し決定後に受験通知書を郵送します。

◆勤務先、勤務条件等

- (1) ・資格要件①～⑥の者は経験年数及び勤務年数により「正職員」または「準職員」採用
・資格要件⑦の者は「臨時職員」または「非常勤職員」採用
・60歳以上の採用は「非常勤職員」採用で、勤務条件は当会の規定によります。
※準職員・・・給与及び賞与が正職員と適用を別にする者。（常勤職員）
- (2) 登用制度：資格・経験等一定の基準を満たし登用試験合格により正職員への登用あり。
- (3) 勤務先：遠野市社会福祉協議会の介護保険事業所【各デイサービス、ショートステイ上郷、訪問看護ステーション、ヘルパーステーション薬研淵】での勤務。
- (4) 勤務時間：8時15分～17時15分
※勤務時間帯は、身分・職種により異なります。（1ヶ月単位の変形労働時間制）
- (5) 休日：1ヶ月を通じて9日間（常勤の場合）
- (6) 休暇：年次有給休暇、各種特別休暇
- (7) 福利厚生：健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
- (8) その他、労働条件は当会の就業規則、労働基準法の定めによります。

◆採用日：原則 令和2年4月1日採用となります。（中途採用は相談に応じます）

《問い合わせ》 社会福祉法人 遠野市社会福祉協議会 担当：総務企画課 菊池健也
〒028-0541 遠野市松崎町白岩字薬研淵 1-3 ☎0198-62-8459

「2019 クリスマス交流会」



本年度の在宅障がい者交流事業「クリスマス交流会」が12月14日に遠野市総合福祉センターで開催されました。

ボランティアによる料理に舌鼓を打ち、デザートにはテーブルごとにデコレーションしたクリスマスケーキをいただきました。ケーキの飾り付けは、相談しながら慎重に進めていくところもあれば、自分の陣地を決めて思いのままに彩っていくところもあり、参加者の個性が光る作品となっていました。

また、参加者有志による余興は、今年の大ヒット曲である「パプリカ」に合わせての手話コーラスやダンスが披露されました。どきどきのプレゼント交換では皆さんお目当てのものがゲットできたようで、笑顔が零れていました。

和やかな雰囲気であらわれたこの会は、来年度も実施予定です。皆様奮ってご参加ください。



ケーキにデコレーション中



「パプリカ」の曲でダンスを披露

萩野礼子氏

「岩手県文化芸術祭」最優秀賞受賞

第27回岩手県障がい者文化芸術祭が11月23日ふれあいランド岩手で開催され、工芸部門でみごと最優秀賞を受賞されました。

作品は、「晩春のさわやかな彩り」と題し、日々コツコツと制作した手作りの工芸品を出品されたもので、萩野さんは、かれこれ10年前から様々な作品を作ってきた経験が今回の受賞につながりました。

この受賞を機に今後も自分なりの作品作りに頑張りたいと意気込んでいました。受賞おめでとうございます。



最優秀賞をいただいた作品です

心配ごと相談・無料弁護士相談のご案内

心配ごと相談 【相談は無料】

一人で悩まずにお気軽にご相談ください。
《電話での相談も受け付けております》

- ◆遠野地区：遠野市総合福祉センター相談室
☎62-9260（開設時のみ）
相談日：毎月第1、第3金曜日（10時～16時）
相談員：留場セイ子

2月	7日（金）、21日（金）
3月	6日（金）、20日（金）

- ◆宮守地区：宮守総合支所相談室
☎67-2833（開設時のみ）
相談日：毎月第3水曜日（10時～15時）
相談員：河野美智子

2月	19日（水）
3月	18日（水）

- ◆なるべく電話での事前予約をお願いします。

無料弁護士相談

＝遠野ひまわり基金法律事務所＝
沼 徳之 弁護士（岩手弁護士会所属）

日常生活の心配ごとや法律上の問題など、弁護士が相談に対応します。お気軽に相談ください。

- ◆相談日（10時～17時）

相談日	場 所
2月19日（水）	宮守総合支所
3月20日（金）	遠野市総合福祉センター

※都合により、相談日及び時間が変更になる場合がありますので予め電話で確認願います。

- ◆一人30分から1時間以内とさせていただきます。
- ◆予約が必要です。
- ◆予約・問い合わせ 遠野市社会福祉協議会
地域福祉課 ☎62-8459
宮守福祉センター ☎67-2833

